

1. 科目名 (単位数)	病弱者の心理・生理・病理 (2単位)	3. 科目番号	SNMP3450 SCMP3450 SBMP3450 SSMP3450 SSMP3350
2. 授業担当教員	加藤 洋子		
4. 授業形態	医療サイドから期待される教育についての講義・演習	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	病弱教育Ⅱの前に履修することが望ましい		
7. 講義概要	小児慢性特定疾病(心臓病、悪性新生物、喘息などの難治性呼吸器系疾患、腎臓病によるネフローゼ症候群などの内臓系疾患、血友病などの血液・リンパ系疾患、筋ジストロフィーなどの神経疾患等)を中心に病態等について学ぶ。疾患と呼吸ケア・痰の吸引・摂食指導・注入・導尿などの排泄指導など自立支援教育における必要なケアや使用機器などの基礎的理解をする。また意思表示が困難な児童の自己表現・自己選択・自己決定への支援や健康管理上の情報伝達手段や緊急時の学内連携についても考察する。また病弱児や障害児を理解するための医療・教育・療育機関の見学を行う。		
8. 学習目標	<p>・「生きる力をはぐくむ教育」の主な病気に関わる慢性疾患の病理・生理・心理を学び基礎知識・緊急時の対応・家族や地域生活を含めた教育環境整備・発達支援・自立支援について学ぶ。医療・教育・福祉の支援ニーズの評価や連携による支援などについて理解し、子どもの人権を守り、子どもの生きる力を引き出す教育について考察し、教育実践力に繋げていく。</p> <p>倫理観や社会的責任感、共感的態度及び、各疾患の生理・病理、病気の子どもの心理特性、病児とその家族の病気・障害・ケアに関する受容課程、家族の生活や心情、手術等への不安・退院後の学校生活・配慮事項・尊厳について学ぶ。特別支援を必要とする児童への教育支援を行うために医療職との連携・協力していくコーディネート力を培う。</p>		
9. アサインメント(宿題)及びレポート課題	毎回の授業の度にグループワークでまとめたことを発表すること。 上記の学習目標①から⑤をグループ学習課題とし、グループワークで話し合ったテーマをまとめていくこと		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】ケアが街にやってきた—医療的ケアガイドブッククリエイツかもがわ; 江川 文誠 山田 章弘 加藤 洋子 (著) B5版 (2008/8/31)クリエイツかもがわ/ 【参考書】最新学校保健 単行本 - 2021/3/1 岡本 陽子 (編さん), 郷木 義子 (編さん)ふくろう出版 医療福祉総合ガイドブック 2023年度版 NPO法人 日本医療ソーシャルワーク研究会(編集) ISBN 978-4-260-05243-6 C3047 A4判 328頁 【参考資料】公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団助成研究 2016年度(前期)一般公募「在宅医療研究への助成」完了報告書 申請者 帝京科学大学 加藤洋子 <a href="https://www.yuumi.or.jp/wp_yuumi2/wp-content/uploads/2022/06/04555a2fd4f7f10db98db9e0b34e18b0.pdf">https://www.yuumi.or.jp/wp_yuumi2/wp-content/uploads/2022/06/04555a2fd4f7f10db98db9e0b34e18b0.pdf</a> 提出日 平成29年8月31日 公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団助成研究二〇一六年度(前期)一般公募「在宅医療研究への助成」完了報告書「重症心身障害のある超重症児(者)と母親の生活の実態及び生活の質に関する調査研究」</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	授業課題の予習と復習レポート、グループワークへの積極的意見・発表資料等の作成・役割認識を評価する。(40%) 期末テストにおいて、主要な疾患の病理・生理に関する基礎知識・病児の教育環境・自立支援・発達支援・合理的配慮・緊急時の対応について学習力を評価する。(60%)		
12. 受講生へのメッセージ	白血病や骨肉腫、呼吸器、循環器などの疾患を抱え闘病生活の中で、命と闘っているこどもたち、筋ジストロフィーにより少しずつ体が動かなくなり話すことも難しい状態にある子供たち、また愛しい子どもの看病をしながらこどもの病状を心配している家族の精神的負担・不安を理解する。またターミナルケアに入る子どもたちの尊厳について考える。医療的ケア児法案の中で教育に求められる指導や家族支援などの地域での包括支援・連携について理解を深める。病児に適切な教育環境・教育の場・指導について考察する。		
13. オフィスアワー			
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 病気の子どもを取り巻く現状	事前学習	「病気」とは何か、自分の考えを説明できるようにしておく
		事後学習	グループワーク課題の整理
第2回	病気の子どもを取り巻く現状2 療養生活と子どもの人権	事前学習	在宅医療・病院・特別支援分校・訪問級・家庭での療養生活と教育について調べる
		事後学習	療養生活と子どもの人権についてまとめる
第3回	病弱教育の場と対象・地域生活	事前学習	学校教育法施行令第22条の3について調べておく・グループワーク課題の整理
		事後学習	関係法令をノートに書き留めておく
第4回	病気の子どものトータルケア	事前学習	長期入院児に特に不足しがちな環境とは何か考えておく。
		事後学習	療養生活と子どもの人権についてまとめる
第5回	病気の子どもの心理社会的支援サービス	事前学習	医療が教師に求めるものとは何か考えておく。
		事後学習	上記について教師の立場で何ができるかまとめておく。
第6回	主な病気の心理・生理・病理(1)	事前学習	「白血病」の症状、治療法、学校教育での配

	－白血病・心臓病・腎臓病など－		慮事項とは何か調べておく。
		事後学習	グループワーク課題の整理 腎臓病
第7回	主な病気の心理・生理・病理(2) －糖尿病、筋ジストロフィーなど－	事前学習	「筋ジストロフィー」の症状、治療法、学校教育での配慮事項とは何か調べておく。
		事後学習	グループワーク課題の整理 糖尿病
第8回	主な病気の心理・生理・病理(3) －医療的ケア児	事前学習	医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律を調べまとめておく
		事後学習	グループワーク課題の整理 医療的ケア児
第9回	専門職の役割 重症児コーディネーターと教員の連携	事前学習	病気の子どもに関わる専門職の仕事とは何か調べておく。
		事後学習	グループワーク課題の整理
第10回	医療現場で働くための共通の基礎知識と技術	事前学習	医療現場における教師の専門性とは何か調べておく。
		事後学習	グループワーク課題の整理
第11回	病気の子どもがいる家庭の暮らし・ケア①	事前学習	加藤の報告書から事例のまとめ
		事後学習	グループワーク課題の整理
第12回	病気の子どもがいる家庭の暮らし・ケア②	事前学習	加藤の報告書から事例のまとめ
		事後学習	グループワーク課題の整理
第13回	病気の状態に応じた配慮(5) (不登校・心の病)	事前学習	加藤の報告書から事例のまとめ
		事後学習	グループワーク課題の整理
第14回	まとめ①	事前学習	グループワーク発表課題の整理
		事後学習	グループワーク課題の整理
第15回	まとめ②	事前学習	グループワーク発表課題の整理
		事後学習	グループワーク課題の整理
期末試験			
※試験を実施しない場合→この欄の文字をすべて削除してください。(枠は教務課で削除)			
※試験を実施する場合→この欄の赤色の注意書きを削除してください。			